



## 2019年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年10月12日

上場会社名 東洋電機製造株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6505 URL https://www.toyodenki.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺島 憲造  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 大塚 貴敏 (TEL) 03-5202-8122  
 四半期報告書提出予定日 2018年10月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年5月期第1四半期の連結業績(2018年6月1日～2018年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期第1四半期	8,689	24.9	△584	—	△548	—	△348	—
2018年5月期第1四半期	6,958	△10.4	△826	—	△701	—	△400	—

(注) 包括利益 2019年5月期第1四半期 △908百万円(—%) 2018年5月期第1四半期 △286百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年5月期第1四半期	△36.89	—
2018年5月期第1四半期	△42.44	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年5月期第1四半期	61,746	24,946	40.4
2018年5月期	63,291	26,327	41.6

(参考) 自己資本 2019年5月期第1四半期 24,946百万円 2018年5月期 26,327百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年5月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2019年5月期	—	—	—	—	—
2019年5月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2018年5月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 20円00銭

## 3. 2019年5月期の連結業績予想(2018年6月1日～2019年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	1.8	△270	—	△150	—	△150	—	△15.88
通期	42,500	△0.1	500	36.3	700	35.8	500	△27.8	52.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年5月期1Q	9,735,000株	2018年5月期	9,735,000株
② 期末自己株式数	2019年5月期1Q	291,937株	2018年5月期	291,907株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年5月期1Q	9,443,085株	2018年5月期1Q	9,444,230株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年5月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
3. 決算補足説明資料	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年6月1日～2018年8月31日)における我が国経済は、米中の貿易摩擦は一部懸念されるものの、米国および欧州経済が好調で、中国をはじめとする新興国経済も高水準を維持していることや、国内もインバウンド効果やドル・円相場が安定的に推移していることなどから企業収益が回復基調にあり、設備投資も増加しております。

こうした中、当社グループは2018年7月にスタートさせた中期経営計画「リ・バイタライズ2020(Revitalize2020)」に基づき、組織の力を強化し、高品質な製品を迅速に顧客に提供していくことで、利益を安定して生み出す“筋肉質な”事業運営体制を確立すべく、グループ一丸となって取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間における業績は次のとおりです。

受注高は、産業事業が増加したものの、交通事業および情報機器事業が減少したことから、前年同期比2.9%減の101億85百万円となりました。

売上高は、交通事業、産業事業、情報機器事業ともに増加したことから、前年同期比24.9%増の86億89百万円となりました。

損益面では、営業利益は前年同期比2億41百万円改善し5億84百万円の損失、経常利益は同1億53百万円改善し5億48百万円の損失、親会社株主に帰属する四半期純利益は一部の政策保有株式の圧縮により投資有価証券売却益を95百万円計上したことから、同52百万円改善し3億48百万円の損失となりました。

報告セグメント別の状況は次のとおりです。

#### <交通事業>

受注高は、国内向けが増加したものの、海外向けが減少したことから、前年同期比20.4%減の55億67百万円となりました。

売上高は、海外向けが減少したものの、国内向けが増加したことから、前年同期比10.7%増の54億58百万円となりました。

セグメント利益は、海外向けの一部案件で原価が増加したことから、前年同期比70.9%減の46百万円となりました。

#### <産業事業>

受注高は、試験機、加工機・印刷機など電機と電源がいずれも増加したことから、前年同期比70.9%増の43億63百万円となりました。

売上高は、試験機が減少したものの、加工機・印刷機などの電機と電源が増加したことから、前年同期比53.8%増の27億76百万円となりました。

セグメント利益は、新規案件の採算性が向上したことから、前年同期比2億40百万円改善し16百万円の損失となりました。

#### <情報機器事業>

受注高は、前年同期に受注した大型案件の反動減により、前年同期比73.5%減の2億48百万円となりました。

売上高は、前期に受注した大型案件の売上により、前年同期比101.8%増の4億48百万円となりました。

セグメント利益は、増収効果により、前年同期比1億40百万円増の1億4百万円となりました。

(注) 報告セグメント別の売上高については、「外部顧客への売上高」であり、「セグメント間の内部売上高又は振替高」は含みません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計については、たな卸資産の増加7億64百万円がありましたが、売上債権の減少18億55百万円、投資有価証券の減少8億38百万円等があり、前連結会計年度末より15億45百万円減少し617億46百万円となりました。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計については、借入金の増加21億78百万円がありましたが、仕入債務の減少13億17百万円、賞与引当金の減少3億98百万円等があり、前連結会計年度末より1億64百万円減少し367億99百万円となりました。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計については、利益剰余金の減少8億20百万円、その他有価証券評価差額金の減少5億47百万円等があり、前連結会計年度末より13億80百万円減少し249億46百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は概ね予想通りに推移しており、2018年7月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

※上記に記載した業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,555	2,221
受取手形及び売掛金	16,960	14,542
電子記録債権	1,152	1,715
商品及び製品	1,006	944
仕掛品	3,506	4,063
原材料及び貯蔵品	3,319	3,587
前渡金	30	77
未収入金	547	546
その他	534	195
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	28,611	27,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,981	12,107
減価償却累計額	△4,707	△4,811
建物及び構築物（純額）	7,274	7,296
機械装置及び運搬具	7,742	7,932
減価償却累計額	△6,310	△6,434
機械装置及び運搬具（純額）	1,432	1,498
土地	1,301	1,301
建設仮勘定	320	230
その他	3,953	4,174
減価償却累計額	△3,116	△3,224
その他（純額）	837	949
有形固定資産合計	11,166	11,276
無形固定資産		
ソフトウェア	885	831
ソフトウェア仮勘定	3	—
その他	15	15
無形固定資産合計	904	847
投資その他の資産		
投資有価証券	19,681	18,842
繰延税金資産	95	116
その他	2,845	2,782
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	22,609	21,729
固定資産合計	34,680	33,853
資産合計	63,291	61,746

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,057	3,325
電子記録債務	6,295	5,709
短期借入金	7,241	9,571
未払法人税等	180	55
未払消費税等	38	47
未払費用	841	822
前受金	188	149
預り金	229	374
役員賞与引当金	25	6
賞与引当金	814	415
受注損失引当金	689	582
その他	1,716	1,661
流動負債合計	22,320	22,721
固定負債		
長期借入金	8,930	8,779
長期未払金	35	43
退職給付に係る負債	3,862	3,853
繰延税金負債	1,756	1,402
その他	58	—
固定負債合計	14,644	14,078
負債合計	36,964	36,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,998	4,998
資本剰余金	3,177	3,177
利益剰余金	10,579	9,758
自己株式	△480	△480
株主資本合計	18,274	17,454
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,111	7,563
為替換算調整勘定	188	163
退職給付に係る調整累計額	△247	△234
その他の包括利益累計額合計	8,052	7,492
純資産合計	26,327	24,946
負債純資産合計	63,291	61,746

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年6月1日 至2017年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2018年8月31日)
売上高	6,958	8,689
売上原価	5,827	7,449
売上総利益	1,131	1,240
販売費及び一般管理費	1,957	1,824
営業損失(△)	△826	△584
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	108	120
為替差益	23	—
環境対策費用戻入益	40	—
雑収入	11	10
営業外収益合計	184	131
営業外費用		
支払利息	35	29
持分法による投資損失	15	21
固定資産廃棄損	0	1
為替差損	—	27
支払手数料	5	—
雑損失	4	15
営業外費用合計	60	95
経常損失(△)	△701	△548
特別利益		
投資有価証券売却益	168	95
その他	2	—
特別利益合計	170	95
特別損失		
創立100周年記念事業費用	—	5
特別損失合計	—	5
税金等調整前四半期純損失(△)	△530	△458
法人税、住民税及び事業税	21	29
法人税等調整額	△151	△138
法人税等合計	△130	△109
四半期純損失(△)	△400	△348
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△400	△348



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年6月1日 至2017年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2018年8月31日)
四半期純損失(△)	△400	△348
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136	△547
為替換算調整勘定	3	△0
退職給付に係る調整額	12	12
持分法適用会社に対する持分相当額	△38	△24
その他の包括利益合計	114	△560
四半期包括利益	△286	△908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△286	△908
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2017年6月1日 至 2017年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	4,929	1,805	222	1	6,958	—	6,958
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	0	—	163	163	△163	—
計	4,929	1,805	222	164	7,121	△163	6,958
セグメント利益又は損失(△)	160	△257	△35	4	△127	△698	△826

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務などです。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△698百万円は、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△700百万円です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	5,458	2,776	448	6	8,689	—	8,689
セグメント間の内部売上高又は振替高	5	0	—	152	158	△158	—
計	5,464	2,776	448	158	8,848	△158	8,689
セグメント利益又は損失(△)	46	△16	104	6	141	△725	△584

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務などです。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△725百万円は、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△725百万円です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 3. 決算補足説明資料

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産状況

事業の種類別 セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年6月1日 至 2017年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	5,446	72.0	5,177	63.5
産業事業	2,077	27.5	2,512	30.8
情報機器事業	35	0.5	466	5.7
その他	—	—	—	—
合計	7,560	100.0	8,156	100.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注状況

事業の種類別 セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年6月1日 至 2017年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
交通事業	6,992	27,849	5,567	23,862
産業事業	2,553	8,187	4,363	8,277
情報機器事業	936	1,627	248	327
その他	1	—	6	—
合計	10,484	37,664	10,185	32,467

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売状況

事業の種類別 セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年6月1日 至 2017年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	4,929	70.8	5,458	62.8
産業事業	1,805	25.9	2,776	32.0
情報機器事業	222	3.2	448	5.2
その他	1	0.0	6	0.1
合計	6,958	100.0	8,689	100.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。